

# 第57期 中間報告書

平成20年4月1日▶▶平成20年9月30日

証券コード:7239



代表取締役社長 榎見耕作

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがたく厚く御礼を申し上げます。

当社、第57期第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）の決算を終了いたしましたので、ここに事業活動の概況をご報告申し上げます。

平成20年12月

**Q** 当第2四半期連結累計期間の経済環境はいかがでしょうか？

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、原油高に伴う原材料価格の高騰及び米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安や株式と為替市場の低迷により、急速に景気減速が鮮明になってまいりました。

当社グループの関連する自動車業界においてもこれらの影響は避けられず、輸出に支えられた国内生産も後半には減少に転じ、海外では欧米に加えて新興国市場においても需要の伸びが鈍化傾向となる兆しが出始めました。

**Q** 当社グループの第2四半期連結累計期間の業績はいかがでしょうか？

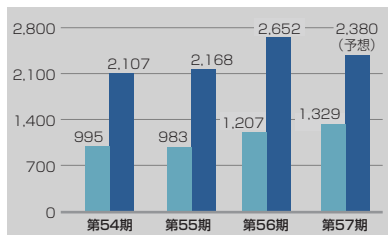
このような経営環境のもと、当第2四半期連結累計期間の業績は、北米市場の冷え込みによる販売への影響は一部あったものの、中小型車向け製品の販売が主体のため販売は比較的順調に推移し、売上高は1,329億2千8百万円、営業利益は23億7千4百万円、経常利益は35億4千7百万円、四半期純利益は、投資有価証券評価損を特別損失に計上したものの15億1千万円となり、前年同期に比べ増収増益となりました。

連結決算ハイライト

■ 上期 ■ 通期

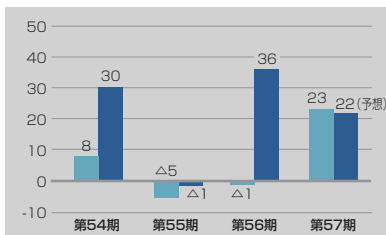
■ 売上高

(単位：億円)



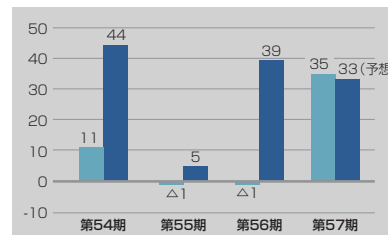
■ 営業利益

(単位：億円)



■ 経常利益

(単位：億円)



## Q 事業別セグメントにおける業績はいかがでしょうか？

事業別セグメントの業績は、次のとおりであります。

### ① 自動車座席事業等

販売は順調に推移し、売上高は1,326億2千6百万円、営業利益は26億9千2百万円となりました。

### ② 不動産関連事業

保有資産の有効活用と安定した収益の確保を目的に、当社において不動産賃貸事業を行っております。売上高は3億2百万円、営業利益は1億6千9百万円となりました。

## Q 地域別セグメントにおける業績はいかがでしょうか？

地域別セグメントの業績は、次のとおりであります。

### ① 日本

輸出向け車種を中心に販売は順調に推移し、売上高は747億5百万円、営業利益は20億6千万円となりました。

### ② 米国

前期に立ち上がった新型車の販売が引き続き順調に推移し、売上高は277億3千2百万円、営業利益は4億9千2百万円となりました。

### ③ カナダ

一部受注車種の減産影響を受け、売上高は125億8千4百万円、営業損失は3億5千万円となりました。

### ④ メキシコ

米国輸出向け車種の販売が第1四半期会計期間(1~3月)では落ち込んだものの、第2四半期会計期間(4月~6月)で回復したことから、売上高は124億4千万円、営業利益は3千1百万円となりました。

### ⑤ フランス

部品販売等により売上高は3億4千4百万円となりましたが、固定費を吸収するまでに至っておらず、営業損失は1千4百万円となりました。

### ⑥ 中国

新規車種の販売効果も加わり、売上高は51億2千1百万円、営業利益は6億4千万円となりました。

## Q 今後の見通しはいかがでしょうか？

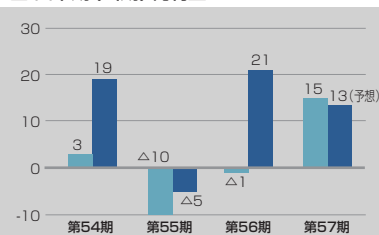
今後の見通しにつきましては、金融資本市場の不安、為替や原材料価格の動向など不確実で不透明な経済状況が世界規模で継続するものと思われます。更には、この影響を受けて景気の減速が高まり、自動車業界も販売影響が懸念されるなど、当社グループを取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続くものと思われます。

このような環境のもと、平成21年3月期通期の連結業績見通しにつきましては、売上高は2,380億円、営業利益は22億円、経常利益は33億円、当期純利益は13億円としております。

■ 上期 ■ 通期

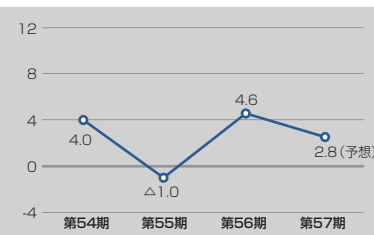
■ 四半期(当期)純利益

(単位：億円)



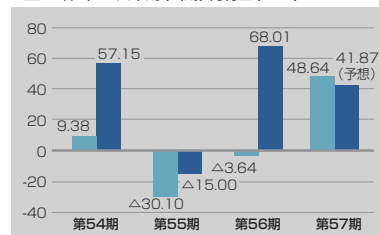
■ 自己資本利益率(ROE)

(単位：%)



■ 一株当たり四半期(当期)純利益(EPS)

(単位：円)



■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末 平成20年9月30日現在	前期末 平成20年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	61,467	60,944
固定資産	48,390	49,106
有形固定資産	30,596	30,740
無形固定資産	1,573	2,006
投資その他の資産	16,220	16,359
資産合計	109,857	110,050
<b>負債の部</b>		
流動負債	50,734	51,650
固定負債	8,277	8,717
負債合計	59,011	60,368
<b>純資産の部</b>		
株主資本	45,704	43,216
資本金	8,145	8,145
資本剰余金	7,699	7,699
利益剰余金	33,432	30,941
自己株式	△ 3,572	△ 3,570
評価・換算差額等	594	1,788
その他有価証券評価差額金	658	631
為替換算調整勘定	△63	1,157
少数株主持分	4,546	4,677
純資産合計	50,846	49,682
負債純資産合計	109,857	110,050

■連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 (累計) 平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで	前中間期 (ご参考) 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで
売上高	132,928	120,793
売上原価	124,614	115,084
販売費及び一般管理費	5,940	5,813
営業利益又は営業損失(△)	2,374	△ 104
営業外収益	1,306	510
営業外費用	132	589
経常利益又は経常損失(△)	3,547	△ 183
特別利益	8	79
特別損失	758	83
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	2,797	△ 187
法人税、住民税及び事業税	879	274
法人税等調整額	254	121
少数株主利益又は少数株主損失(△)	153	△ 471
四半期純利益又は中間純損失(△)	1,510	△ 112

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 (累計) 平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで	前中間期 (ご参考) 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	30	△ 3,326
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,185	△ 2,827
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 913	△ 222
現金及び現金同等物に係る換算差額	227	305
現金及び現金同等物の増減額	△ 2,841	△ 6,070
現金及び現金同等物の期首残高	11,502	15,492
連結子会社増加に伴う現金及び 現金同等物の増加高	—	26
現金及び現金同等物の四半期末 (中間期末) 残高	8,660	9,448

## 最新鋭衝突実験施設 アドバンスト・テクノロジー・センター (ATC) を開設しました。

平成20年5月30日、青梅工場内に「アドバンスト・テクノロジー・センター (ATC)」を開設し、7月より本格的な実験業務をスタートしました。

近年、自動車の安全・環境問題の改善は自動車産業の大きな課題であり、シートに対してもより高度な安全性能を要求されてきています。このような背景から最先端の安全技術開発に取り組むため、新たにATCを開設し、最新鋭の衝突試験機を導入しました。1階と2階は衝突試験機と見学室が設置されており、3階は強度試験室と座り心地評価室、技術検討室となっています。建物は衝突試験音や振動が外部に漏れないよう非常に強固な鉄筋コンクリート構造になっています。

この試験機はあらゆる衝突形態を再現した衝突試験ができるため、これまで以上に安全性の高いシートの開発が可能となります。世界トップレベルのシートシステムクリエーターを目指して安全技術に取り組んでまいります。

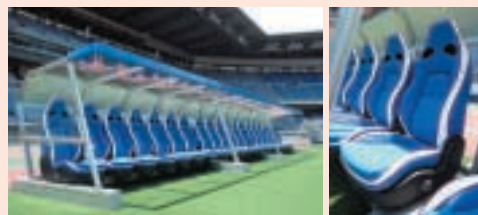


## 日産スタジアム向けにオリジナルベンチシートを寄贈しました。

平成20年8月、当社は日産スタジアム（神奈川県横浜市港北区）で使用するサッカー選手用ベンチに取り付けられるオリジナルシートを、スタジアムの所有者である横浜市に寄贈いたしました。

このシートは、NISSAN GT-R用の高級シートがベースとなっており、実車での好評な乗り心地はそのままに、選手が快適に座れるように改良された、ピッチに映える美しいトリコロールカラーのシートです。

平成20年8月9日のJリーグ、横浜F・マリノス VS ガンバ大阪戦でデビューいたしました。



**当社はビジョン2010の実現に向け、積極的に海外事業を展開していきます。ここでは平成20年度に設立した2つの中国新会社についてご紹介いたします。**

■武漢泰極江森汽車座椅有限公司



平成20年6月、中国湖北省にジョンソン・コントロールズ・インク殿と共同で、シート生産会社である「武漢泰極江森汽車座椅有限公司」を設立いたしました。生産開始は平成21年8月を予定しており、操業に向けて着々と準備を進めております。

■福州泰昌汽車座椅開発有限公司



平成20年8月、中国福建省にグローバル開発体制の構築と整備を目的として、信昌国際投資有限公司殿と共同で、「福州泰昌汽車座椅開発有限公司」を設立いたしました。

これにより、開発拠点は国内2拠点（東京・愛知）、海外3拠点（米国・欧州・中国）の5拠点となり、開発・設計の効率化と人材の活用、現地材を有効に活用した得意先への提案力の強化を図り、当社の開発体制をより磐石なものにしてまいります。

この新会社設立で、当社は中国に7社の出資会社を有することとなり、成長著しい中国市場における開発・生産体制の更なる強化を図ってまいります。

## ■ 会社概要

設立 昭和29年4月7日  
 資本金 8,145百万円  
 従業員数 5,817名(連結) 1,408名(単体)  
 主要な事業内容 自動車座席・座席部品の製造及び販売

## ■ 株式の状況

発行可能株式総数 140,000,000株  
 発行済株式の総数 35,022,846株  
 株主総数 3,787名  
 大株主及び持株数

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
日野自動車株式会社	1,521	4.90
株式会社齊藤	1,514	4.88
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,349	4.35
齊藤 静	1,166	3.76
タチエス取引先持株会	1,046	3.37
河西工業株式会社	905	2.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	868	2.80
シービーエヌワイティエインターナショナルキャピタルパートナーズ	789	2.54
株式会社三井住友銀行	750	2.42
齊藤 潔	736	2.37

\*出資比率は自己株式(3,977,725株)を控除して計算しております。

## ■ 役員

代表取締役会長	齊藤 潔		
最高経営責任者	齊藤 潔		
代表取締役社長	樽見 耕作		
最高執行責任者	樽見 耕作		
代表取締役・副社長	小池 満也		
取締役・副社長	田口 裕史	松下 和好	
取締役・常務執行役員	野上 林之雄	川村 清治	
	小林 義之		
社外取締役	木津川 迪治		
社外監査役	川崎 守之	関口 義雄	
社外監査役	河合 弘信	一法師 信武	
常務執行役員	木村 利光	三木 浩之	
	福田 譲好		
執行役員	久次米 憲好	中村 隆	
	大野 泰明	和歌月 逸郎	
	針ヶ谷 博	蒲生 睦	
	松下 隆	石川 毅	
	富山 正	原田 文雄	
	青地 徹		

## ■ 事業所

本社	技術センター	技術センター愛知
愛知工場	武蔵工場	青梅工場
栃木工場	平塚工場	鈴鹿工場
追浜工場	金沢営業所	

## ■ 国内グループ会社

<b>シート事業</b>	<b>その他</b>
錦陵工業株式会社	株式会社タチエスパーツ
<b>シート縫製事業</b>	立川発条株式会社
株式会社Nui Tec Corporation	株式会社日新工業所
<b>シート機構部品事業</b>	タチエスサービス株式会社
富士機工株式会社	株式会社TSデザイン

## ■ 海外グループ会社

**開発/総括**

Tachi-S Engineering U.S.A., Inc.	(アメリカ)
Tachi-S Canada, Ltd.	(カナダ)
Tachi-S Engineering Europe S.A.R.L.	(フランス)
福州泰昌汽車座椅開発有限公司	(中国)

**シート事業**

TACLE Seating U.S.A., LLC	(アメリカ)
Setex, Inc.	(アメリカ)
SynTec, Inc.	(アメリカ)
Setex Canada GP	(カナダ)
Industria de Asiento Superior, S.A. de C.V.	(メキシコ)
TACLE Seating U.K. Limited	(イギリス)
広州泰李汽車座椅有限公司	(中国)
武漢泰極江森汽車座椅有限公司	(中国)
鄭州泰新汽車內飾件有限公司	(中国)

**シート縫製事業**

TechnoTrim, Inc.	(アメリカ)
泰極汽車內飾(太倉)有限公司	(中国)
泰極(広州)汽車內飾有限公司	(中国)

**シート機構部品事業**

Fuji Autotech U.S.A., LLC	(アメリカ)
広州富士機工汽車部件有限公司	(中国)

## ■ 当社製品採用車種

ホンダ	アコードセダン、アコードワゴン、ステップワゴン、ストリーム、エアウェイブ、エディックス、パートナー、クロスロード、フリード、ライフ
日産	スカイライン、ラフェスタ、フェアレディZ、サファリ、ダットサントラック、クルー、サファリピックアップ、シルフィー、GT-R、デュアリス、EX35、FX50
トヨタ	ラクティス、イスト、ヴィッツ、ハイラックスサーフ、FJクルーザー、プレミオ、アリオン、プラド
三菱	グランディス、コルト、コルトプラス、チャレンジャー、アウトランダー
日野自動車	プロフィア、デュトロ(トヨタダイナ)
日産ディーゼル	クオン、コンドル
いすゞ	トラックシート用部品
ジェイ・バス	バス用シート

## 株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日	株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号
定時株主総会	毎年6月下旬		中央三井信託銀行株式会社
基準日	定時株主総会 毎年3月31日	同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
	期末配当 毎年3月31日	〔郵便物送付先〕 電話照会先	中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
	中間配当 毎年9月30日		TEL.0120-78-2031 (フリーダイヤル)
	その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。	同 取 次 窓 口	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
単元株式数	100株		

## 株券電子化実施後の手続のお申出先について

平成21年1月5日(月曜日)から、上場会社の株券電子化が実施される予定です。これに伴い、上場会社の株券はすべて無効となり、株主様の権利は電子的に証券会社等の金融機関の口座で管理されますので、以下のとおり手続のお申出先が変更となります。

- 株券電子化後の未払配当金の支払のお申出先  
これまでどおり、株主名簿管理人にお申出ください。
- 株券電子化後の住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等のお申出先
  - 証券保管振替機構(ほふり)に株券を預けられている株主様  
：お取引証券会社等
  - ほふりに株券を預けられていない株主様  
：特別口座を開設する右記口座管理機関

なお、②に該当される株主様につきましては、証券会社等のご本人様口座への振替請求を含めまして、お申出を受付けることが出来るのは、特別口座に記録される予定日であります平成21年1月26日(月曜日)からとなりますのでご了承ください。

記

口座管理機関	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同 窓 照 会 先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
〔郵便物送付先〕 電話照会先	中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
	TEL.0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同 取 次 窓 口	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店

## 株券電子化実施前後の単元未満株式の買取・買増請求のお取扱いについて

株券電子化制度への移行に伴い、ほふりに株券を預けられていない株主様に関しまして、以下の期間お取扱いを変更させていただきます。

- 単元未満株式の買取請求につきましては、平成20年12月25日(木曜日)から平成21年1月4日(日曜日)(実質平成20年12月30日(火曜日))までに受付したものの買取代金の支払は平成21年1月26日(月曜日)とさせていただきます。(買取価格はご請求日の終値となります。なお、平成20年12月30日(火曜日)までに値が付かない場合は返却させていただきます。)また、平成21年1月5日(月曜日)から平成21年1月25日(日曜日)までの間、単元未満株式の買取請求の受付を停止します。
- 単元未満株式の買増請求につきましては、平成20年12月12日(金曜日)から平成21年1月25日(日曜日)までの間、受付を停止します。なお、ほふりに株券を預けられている株主様に関しましても、株券電子化直前に単元未満株式の買取請求・買増請求の取次停止期間が設けられますが、詳細はお取引証券会社等にご確認ください。

# 株式会社タチエス

本社 〒196-8611 東京都昭島市松原町3丁目3番7号 TEL.042-546-8111(代)  
ホームページ <http://www.tachi-s.co.jp/>